

食品新聞

発行所 食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪府北区南船場2-3-30
電話 06(6361)4972P
東京都中央区大塚1-1-8
電話 03(3552)3756-4031
名古屋市中区丸の内2-10-11
電話 052(221)5391P
支店 広島・福岡
©食品新聞社 2019
THE JAPAN FOOD NEWS
創刊 1948年

自然の恵みを美味に存んで、皆様にお届けしたい。

カメセの青のり

青のり専門問屋 株式会社カメセ水産
電話 03(3561)1148
〒113-8531 東京都文京区本郷2-1-18
FAX 03(3561)2304

きょうの主な内容

「インタビュー」九州の「創出」
(九州版) 5面
「市場拡大の潮流鮮明に」
米粉特集 6-7面

事業継承・M&Aに軸足

中四国を基盤とする大手スーパーが今後の出店戦略を見直す。人口の減少やドラッグストアなどの競争に経営が困難になっているSMの新規出店を見直す一方、厳しい経営環境を背景に撤退する地域スーパーの事業継承やM&Aに注力する構えだ。

2強の勢力増す様相

中四国スーパー

イズミの投資計画

投資規模(年200億円)は変えず、投資の比率を変更

「イズミは1年半前に発表し、1年以内に完了する」として、Fジの山口社長も新規出店に力を入れている。Fジの山口社長も新規出店に力を入れている。Fジの山口社長も新規出店に力を入れている。

CVS 食品廃棄削減に本腰

今年に入り東方面の大量廃棄が再びクローズアップされたのをきっかけに、改めて社会的な注目を浴びているCVSの食品廃棄削減。コンビニ各社は、廃棄削減への取り組みを強化している。

セブンの「1/2ルール」

長鮮度化、値引きの試みも

セブンは8月まで賞味期限が3分の2を過ぎた食品を廃棄する。賞味期限が3分の2を過ぎた食品を廃棄する。賞味期限が3分の2を過ぎた食品を廃棄する。



秋田次期社長

近鉄百貨店の次期社長に秋田拓士代表取締役を任ずる。いすも、5月23日開催の株主総会で正式に決定される。

業務用冷食値上げ 交渉も大きな混乱はなく 決定が遅れるユーザーも

業務用冷食業界で、昨年末に相次いで主要メーカーが19年春の値上げを発表、動きが本格化しており、大きな混乱は見られなかった。ユーザーにどうまで受け入れられるかは、不透明な情勢だ。

CHIMAY
Pères Trappistes

逆光線

年に2回、雑誌の山にテレビという光景がある。これに驚かされた。これに驚かされた。これに驚かされた。

「ニッポンのギョーザ」

国産の具を包みこんだ

ギョーザもタレも 特定原材料7品目不使用

本品は下記7品目を使用しておりません。

- えび
- かに
- 小麦
- そば
- 落花生
- 乳成分
- 卵

米粉・豚肉・野菜国産使用!

12個入 タレ付

40個入

秋田県産 米粉使用

米粉でつくったもちもちりり皮

株式会社餃子計画 本社 TEL 06-6396-2277